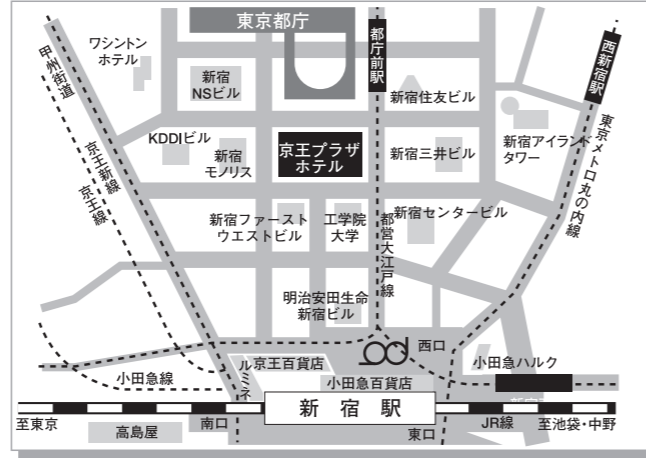


会場案内

会場 京王プラザホテル新宿 南館4F「錦」

〒160-8330 新宿区西新宿2-2-1 TEL 03-3344-0111(代)

- 「新宿駅」西口下車 徒歩5分(JR線)
- 「新宿駅」下車 徒歩5分  
(京王線・小田急線・東京メトロ丸の内線・都営新宿線)
- 「都庁前駅」下車B1出口すぐ(都営大江戸線)



お問い合わせ・参加申込先

NPO法人 メンタルケア協議会 事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-57-4 ドルミ第2代々木 2F

TEL03-5333-6446 FAX03-5333-6445 net@npo-jam.org http://www.npo-jam.org

参加申込方法

事前登録 インターネットで申し込むと参加費が200円引きになります。可能であればインターネットでお申し込み下さい。

|             | インターネット ホームページから  | FAXで申し込み   |
|-------------|---|--|
| <b>振込入金</b> | ●参加費を振込。<br>〔振込先〕三菱東京UFJ銀行 西新宿支店(普)4934832 メンタルケア協議会<br>※6月15日(金)までにご入金下さい。   | ●参加費を振込。   |
| <b>申し込み</b> | ●ホームページ(http://www.npo-jam.org)にアクセスし、シンポジウム参加申し込みのページに必要事項を入力し、送信。振込控えに書かれている振込日をご入力下さい。<br>(夕方以降や土日祝日の場合は振り込みした日の翌営業日になっているのでご注意ください) | ●下記申込用紙へ必要事項を記入し、振込控え(金融機関利用明細等)を添付し、FAX送信して下さい。<br>(FAX 03-5333-6445) |
| <b>受付確認</b> | ●すぐに、ご登録頂いたメールアドレスへ受信確認のメールを返信いたします。<br>(届かない場合は、メールアドレスの記入などに間違いがないか確認後、ご連絡下さい)  | ●メールアドレスがない方には、FAXで「参加証」を送付します。  |
| <b>当日</b>   | 1週間以内に「参加証」をメール送信いたします。   | 開演10分前までに、「参加証」を受付にご提示下さい。   |

当日受付 当日受付時に整理券を発行し、事前登録受付終了後(開演10分前を予定)整理番号順にご入場頂きます。事前登録者が優先となりますので、着席できない場合があります。ご了承ください。

FAX申し込み用紙 [FAX 03-5333-6445] ※申し込みは一人様ずつお願いいたします。 FAX送信方向

|   |        |  |
|---|--------|--|
| ふりがな<br>氏名  | 勤務先名   |  |
|   | 職種     |  |
| 住所 〒  | TEL    |  |
| <input type="checkbox"/> 職場<br><input type="checkbox"/> 自宅                                  | FAX    |  |
|   | e-mail |  |
| メンタルケア協議会 …… <input type="checkbox"/> 会員 ・ <input type="checkbox"/> 非会員                     |        |  |
| パーティーに参加 …… <input type="checkbox"/> する(会員は無料、非会員は参加費3,000円) ・ <input type="checkbox"/> しない |        |  |
| メンタルケア協議会シンポジウムに参加するのは …… <input type="checkbox"/> 初めて ・ 回目                                 |        |  |

メンタルケア協議会  
法人化10周年記念ミニシンポジウム

大都市における精神科救急と  
自殺防止を考える

主催/NPOメンタルケア協議会

身体救急との連携、病診連携、自殺防止相談窓口、スーパー救急病棟の活用

平成24年

6/30 ±  
17:55~20:30

終了後10周年記念ミニパーティー

場所：京王プラザホテル新宿(南館4F 錦)

定員：300名

シンポジウム参加費：事前申込 3,000円・当日 4,000円

パーティー参加費：会員 無料(参加費に含む)・非会員 3,000円

# 大都市における精神科救急と 自殺防止を考える

～身体救急との連携、病診連携、自殺防止相談窓口、スーパー救急病棟の活用～

- ◆ すぐに入院が必要な時に、受け入れてもらえる病院がなかなか見つからない。日中に入院先が見つからず、止むなく夜間休日の精神科救急システムが利用されている。
- ◆ 過量服薬、自傷のケースなど、身体救急と精神科救急の連携が切実な課題になっている。
- ◆ 死にたい気持ちが強まった時、次の診察日や相談日までは待てない。すぐに相談できることが必要であるが、相談窓口はどこもつながりにくい。
- ◆ スーパー救急病棟が整備されてきたが、救急や自殺防止のためにはどのように活用できるのか。

精神科救急や自殺対策の現場は毎日が切迫した状況にあります。シンポジストの方に、現場の実情をお話ししていただき、参加者全員で、これからどうすれば良いのか考えてみたいと思います。広く精神保健医療福祉の関係者の方々に奮ってご参加いただけたらと願っています。

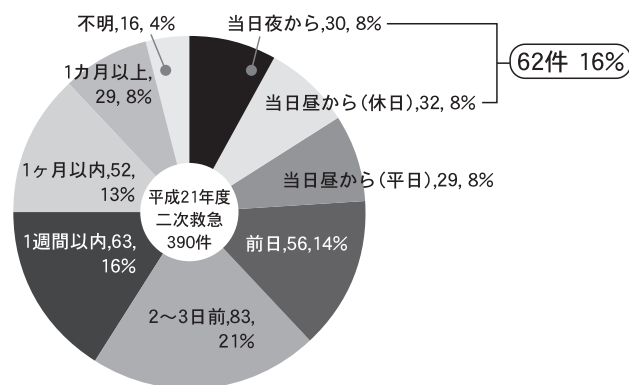
なお、メンタルケア協議会は法人化して10年になります。今回のミニシンポジウムは10周年記念として企画しました。シンポジウムの終了後、ミニパーティを行います。それにもご参加下さい。

表 入院が即日ではなかった理由別の入院までかかった期間

| 即日ではなかった理由             | N   | 平均    | 標準偏差  | 最小値 | 最大値 | 中央値 |
|------------------------|-----|-------|-------|-----|-----|-----|
| 1. 緊急ではなかった            | 13  | 8.77  | 11.63 | 1   | 44  | 4   |
| 2. すぐに入院できる病院が見つからなかった | 21  | 3.90  | 2.63  | 1   | 9   | 3   |
| 3. 本人家族の事情             | 29  | 7.66  | 13.93 | 1   | 69  | 2   |
| 4. その他                 | 4   | 12.25 | 13.43 | 2   | 32  | 7.5 |
| 5. 即日入院                | 60  | 0     | 0     | 0   | 0   | 0   |
| 全 体                    | 127 | 3.68  | 8.75  | 0   | 69  | 1   |

※平成23年度厚生労働科学研究「新しい精神科地域医療体制とその評価のあり方に関する研究」  
分担研究「地域精神医療を担う診療所からの医療政策提言のための調査研究」より

図 東京都精神科救急医療情報センターから夜間休日に入院になったケースの入院理由となった症状の発生時期



## Program

- 17:00～17:30 平成24年度特定非営利活動法人メンタルケア協議会第11回定期総会（本館5Fコスモス）
- 17:55～20:30 **ミニシンポジウム** 座長：大下隆司、西村由紀（メンタルケア協議会）
  - 17:55～ 開会挨拶：メンタルケア協議会理事長 羽藤邦利
  - 18:00～18:30 緊急措置入院とER入院になった自殺企図患者から見える課題  
多摩総合医療センター精神科部長 西村隆夫先生
  - 18:30～19:00 自殺未遂者の支援に必要な精神科医療と地域支援  
小平駅前クリニック 日本医科大学非常勤講師 伊藤敬雄先生
  - 19:00～19:20 民間病院の役割～通常医療、救急体制への参画、スーパー救急～  
東京都精神科病院協会会長 山田雄飛先生
  - 19:30～20:25 **パネルディスカッション**  
(東京都精神科救急情報センターと自殺相談ダイヤルに寄せられる自傷他害のモデルケースを題材に)  
パネラー：西村隆夫先生、伊藤敬雄先生、山田雄飛先生、羽藤邦利先生  
指定発言：さいたま市自殺対策医療連携事業、通院患者の自殺に関する調査  
埼玉精神神経科診療所協会元会長 恵 智彦先生
  - 20:25～ 閉会挨拶：メンタルケア協議会副理事長 穂積 登
- 20:30～ 法人化10周年記念ミニパーティー（南館5Fエミネンスホール）

## Profile

**西村 隆夫** にしむら たかお（都立多摩総合医療センター精神科部長）  
【略歴】 1980年3月 筑波大学医学専門学群卒業  
1980年4月 国立武蔵療養所研修医（現・国立精神神経医療研究センター病院）  
1982年4月 神戸大学医学部精神神経科教室  
1983年4月 国立武蔵療養所医員  
1985年4月 にしの木診療所勤務  
1987年5月 三ヶ島病院勤務  
1992年5月 都立松沢病院精神科  
1993年5月 都立多摩総合医療センター（旧府中病院）精神科  
【所属学会・団体】  
日本精神神経学会、日本総合病院精神医学会、日本精神科救急学会理事、日本病院・地域精神医学会

**伊藤 敬雄** いとう たかお（日本医科大学精神神経科非常勤講師／小平駅前クリニック）  
【略歴】 1999年 日本医科大学医学部大学院卒業、医学博士号取得  
2007年2月 米国メモリアル・スローン・ケタリング・癌センター留学  
2007年4月 米国エール大学精神科コンサルテーション・リエゾン部門留学  
2003年 日本医科大学精神神経科専任講師  
2008年 日本医科大学救急医学科兼任講師、日本医科大学緩和ケア科兼任講師  
現在、日本医科大学精神神経科非常勤講師  
【所属学会・認定・資格】  
日本医師会認定産業医、日本睡眠学会専門医、日本老年精神医学会専門医・指導医、日本総合病院精神医学会一般病院連携専門医・指導医、日本精神神経学会専門医・指導医、精神保健判定医、精神保健指定医

**山田 雄飛** やまだ ゆうひ（山田病院院長兼理事）  
【略歴】 1970年3月 日本大学医学部卒業  
1970年4月 横須賀米国海軍病院卒後研修  
1970年6月 医師国家試験合格  
1971年4月 日本大学付属病院勤務  
1979年4月 慈恵医科大学付属病院勤務  
1982年4月 山田病院勤務  
1992年4月 山田病院院長  
2003年4月 山田病院理事長兼務  
【所属学会・資格】  
精神保健指定医、日本精神神経学会専門医、東京都地方精神保健福祉審議会委員、東京都障害者施策推進協議会委員、東京都精神医療審査会委員、東京都認知症対策推進会議委員

**恵 智彦** いさお ともひこ（イサオクリニック院長／公益社団法人やどかりの里囀託／公益社団法人埼玉犯罪被害者援助センター理事）  
【略歴】 1939年 東京都豊島区池袋出  
1967年3月 慶應義塾大学医学部卒  
1968年10月～1969年3月 同大学医学部精神神経科助手  
1969年4月～1970年3月 慈雲堂病院勤務  
1970年3月～1971年7月 慶應義塾大学医学部精神神経科助手  
1971年8月～1979年3月 山梨日下部病院勤務  
1979年4月～1987年8月 戸田病院 川口病院勤務  
1987年10月 イサオクリニック開設  
【所属学会・団体】  
日本精神神経学会、日本精神分析学会、日本精神神経科診療所協会